

地震災害体制 判断基準

- ※ 初期の段階では総務課長、支所長協議の上、支所ごとに個別体制を組む場合もある。
- ※ 状況により、□の中に「レ」点を入れ、判断の確認を行う。特に職員は、自分の出勤区分を確認しておく。
- ※ 邑南町の地震は、平成24年3月の内閣府が発表した南海トラフ地震想定震度による。

	決定	震度等	体感等	震度階級での被害等状況	参集区分業務等
準備体制	自動配備	<input type="checkbox"/> 町内で震度4の地震が観測された時 <input type="checkbox"/> その他必要と認める時（震度によらず被害があった時等）	<input type="checkbox"/> かなりの恐怖感。眠っている人はほとんど目を覚ます。 <input type="checkbox"/> 吊りさげ物は大きく揺れ、食器類は音を立てる。 <input type="checkbox"/> 座りの悪いものは倒れることがある。 <input type="checkbox"/> 電線が大きく揺れ、歩いている人が揺れを感じたり、運転している人も揺れに気づく人がいる。		287
災害第1体制	自動配備	<input type="checkbox"/> 町内で震度5弱の地震が観測された時 <input type="checkbox"/> その他必要と認める時（震度によらず相当の被害があった場合等）	<input type="checkbox"/> 一部の人は、行動に支障を感じる人もいる。 <input type="checkbox"/> 吊りさげ物は激しく揺れ、食器類や本棚の本が落ちることがある。 <input type="checkbox"/> 家具が移動することがある。 <input type="checkbox"/> 窓ガラスが割れて落ちることがある。 <input type="checkbox"/> 補強されていないブロック塀が倒れることがある。 <input type="checkbox"/> 道路に被害が生じることもある。	<input type="checkbox"/> 耐震性の低い木造住宅では壁、柱の破損もある <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリートの耐震性の低い建物で、壁に亀裂が生じることもある <input type="checkbox"/> 水道管の被害が発生し、断水することがある <input type="checkbox"/> 山地で落石、小さな崩壊が生じることがある	288
災害第2体制	自動配備	<input type="checkbox"/> 町内で震度5強以上の地震が観測されたとき <input type="checkbox"/> その他必要と認める時（震度によらず相当の被害があった場合等）	<input type="checkbox"/> 異常な恐怖を感じる。 <input type="checkbox"/> 行動に支障を感じる。 <input type="checkbox"/> 棚にある食器類や本の多くが落ちる。 <input type="checkbox"/> 家具が倒れることがある。 <input type="checkbox"/> ドアが開かないことがある。 <input type="checkbox"/> 補強されていないブロック塀の多くが倒れる。 <input type="checkbox"/> 備え付けの不十分な自動販売機が倒れることがある。 <input type="checkbox"/> 多くの墓石が倒れる。 <input type="checkbox"/> 自動車の運転が困難で、停止する車が多い。	<input type="checkbox"/> 耐震性の低い木造住宅では壁、柱がかなり破損したり、傾くこともある <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリートの耐震性の低い建物で、壁に大きな亀裂が生じることもある <input type="checkbox"/> 耐震性の高い建物でも、壁に亀裂が生じることもある <input type="checkbox"/> 主要な水道管の被害が発生することがある <input type="checkbox"/> 山地で落石、小さな崩壊が生じることがある	289

	決定	震度等	体感等	震度階級での被害等状況	参集区分業務等
災害第2体制	町長（本部長） 災害対策本部設置後				
災害第3体制		<input type="checkbox"/> 第2体制では 対処できない 場合			290